

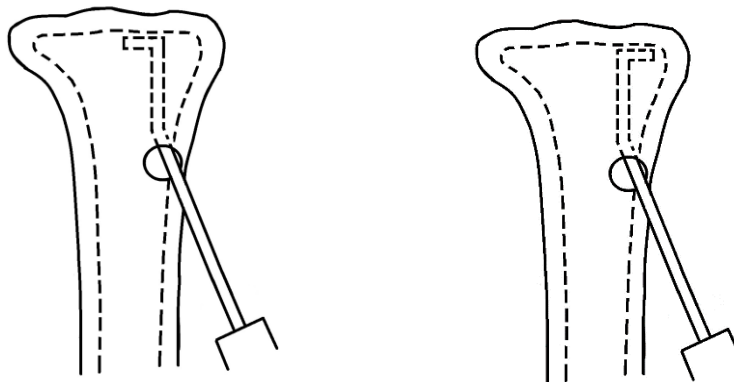
EZインパクト



脛骨近位関節面骨折(プラトー骨折)の関節面整復手術に使用するインパクトですが、シャフトが途中から傾斜を持ち、その先端の関節面押圧部が中心に向かって内側を向いているものと、外側を向いているものの2本で構成されています。

この形状により、インパクトを回転させながら操作することで、短時間で容易に整復を行なうことができます。押圧部は広い平面状になっており、押圧部が関節面と平行に接することで関節面を損なう危険も少なく、また2本のインパクトを使用することで、関節面前後・左右のいずれにおいても広範囲にわたって、短時間で、確実に、整復を行なうことができます。

※特許出願済 整形外科専門医 江澤幹夫先生(帝京大学) 考案



前後・左右の関節面

販売 株式会社メディカルエックス

〒179-0085 東京都練馬区早宮 4-19-9-302

TEL 03-3948-1146 FAX 050-3488-6818

製造販売 株式会社イトー医科器械 東京都荒川区東日暮里 6-48-15

医療機器製造販売届出番号 13B1X10230000009